

平成 30 年 8 月 30 日 00393 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

URL <http://www.kitamibudokan.org/>



ニュースレター【事務局情報】第 23 回北見市総合武道祭の様子を毎週紹介！ 6 月 16 日 13 時 10 分太極拳サークル泉の参加者 10 名が観客の前で華麗な演舞を披露されました。

高校7校が弓道練習試合を行いました！

8 月 12 日 (日) 9 時武道館弓道場において北斗・柏陽・緑陵・工業・商業・美幌・留辺蘂高校の 7 校 124 人が夏季弓道練習試合を行いました。団体戦や個人戦を流れよく行い 15 時閉会式となりました。

武道振興協会事務所の花シリーズ ネジバナ(小町欄) 日当たり良い草原に生える多年草です。5~10 cm の細長い葉に茎は高さ 10~40 cm あり、淡紅色の小さな花 (5 mm) をらせん状につけるのでネジバナの名がつけました。別名モジズリ。もじるは「ねじる」「よじる」の意。芝生の中に今時可愛く咲いています。〈渋谷〉



連載「武道宝鑑」第 19 弾 柔道秘訣 柔道教士七段 栗原民雄『柔道修行初心者の

心得』 16. 力は強大な程良^{ほどよ}いけれども、強大な心の所有者は、えて力を頼みとして、力で無理に相手を倒そうとするから、却^{かえつ}て上手になれないのである。力を抜いて技を習い、相手の力を利用するよう心掛けねばならぬ。 17. 何か早く得意技を作ることが必要^{ひつよう}である。自己の技は其の得意技を中心として、種々^{いろいろ}発達変化していくものである。 18. 技は、稽古の前後

に工夫^{くふう}研究することは必要であり、其の工夫^{くふう}したことを稽古中に応用することは良いけれども、稽古中に考えては、所謂『止心』^{いおゆる}といって、上達^{じょうたつ}を妨げる。 19. 稽古を休んでいる間も、緊張^{きんちよう}した気分で、一心に他人の稽古を見る必要がある。 20. 一日の稽古度は、・・・つづく